

昭島市 気候市民会議  
第1回  
～気候変動と昭島市について知ろう～

5月31日（日） 13：00～16：00  
昭島市役所1階 市民ホール



- 13 : 00～ 開会あいさつ・気候市民会議の概要
- 13 : 15～ 講義① 気候変動問題の現状と将来、その対策  
(法政大学名誉教授 田中 充 氏)
- 13 : 45～ 講義② 昭島市の現状と取組 (昭島市 環境部環境課)
- 14 : 00～ 休憩【10分】
- 14 : 10～ グループワークの説明
- 14 : 15～ グループワーク①
- 14 : 40～ グループワーク②
- 15 : 15～ 休憩【10分】
- 15 : 25～ グループ発表【3分×5グループ】
- 15 : 45～ まとめ・次回の説明



## 開催の目的

- ・気候危機に対し、市民の方々が「自分ごと」として考え、対話を重ねる機会として開催
- ・頂いた意見提案を、昭島市環境基本計画（今年度に中間見直し）に反映



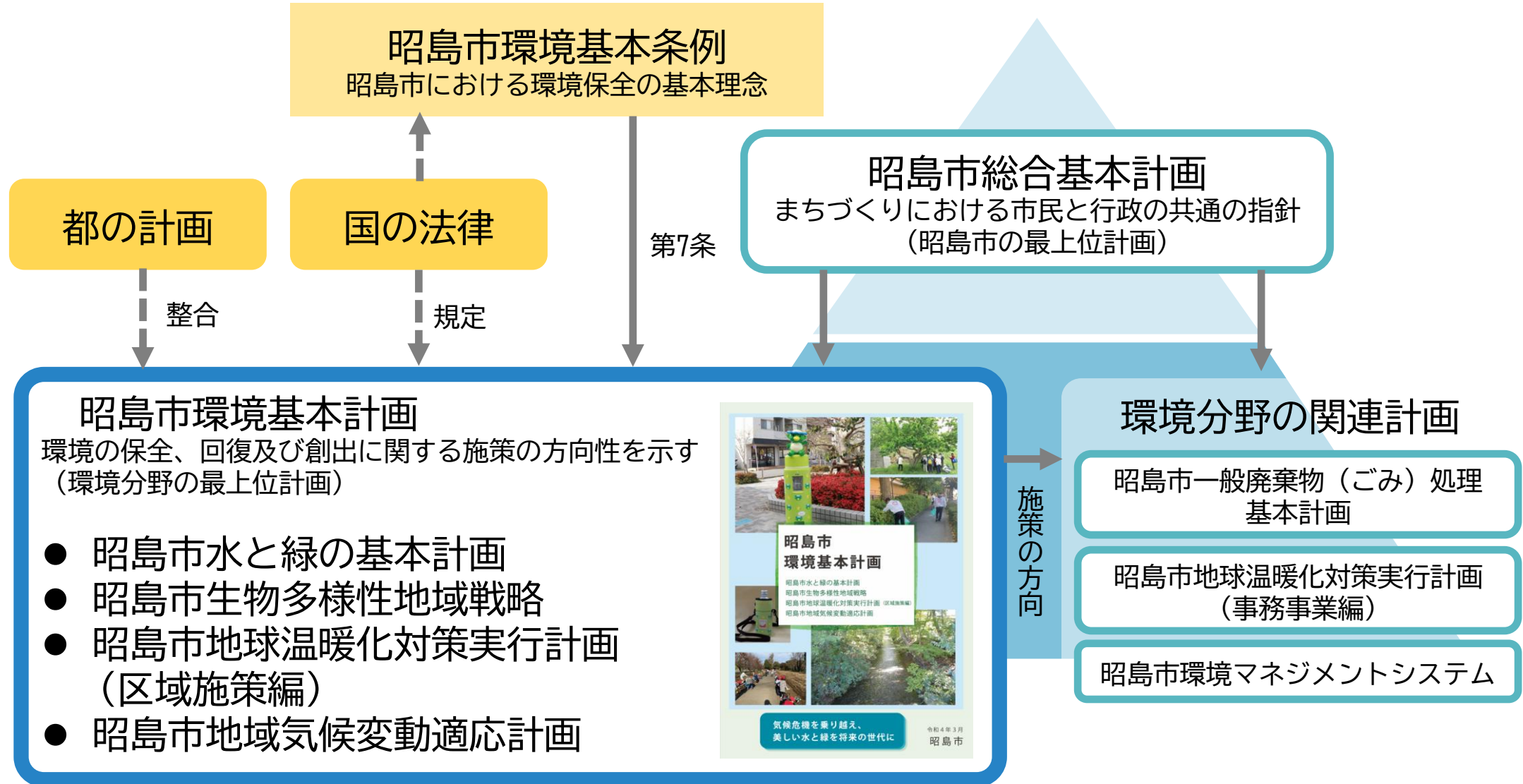
**最終的には**

**意見提案書**

（昭島市において取り組むべき温暖化対策の意見）

**を作成いただきます！**

# 昭島市環境基本計画とは？



# 意見提案書とは？

- 誰から誰に？

気候市民会議  
(市民)



昭島市

- 何を示すの？

## ロードマップ

将来的にどんなまちになりたいか？

実現に向けて



## 取組提案

誰が、何をすべきか？

現在

2030年

2050年

新築は  
省エネビル  
が標準化

建物はすべて  
省エネビル  
になる

再エネ電気の  
購入が進む

電気はすべて  
再エネになる

例

- 市民  
電気の購入先を再エネ電源に切替える
- 事業者  
省エネビル等のメニューを充実させる
- 市  
補助制度の充実などを図る
- その他

## 全4回の流れ

第1回  
(5/31)

～気候変動と昭島市  
について知ろう～

- ・自身や身の回りの温暖化対策についての振り返り
- ・地球温暖化対策が進んだ昭島市の将来イメージ

グループワークのテーマ

第2回  
(6/13)

～暮らしの脱炭素  
について考えよう～

- ・昭島市における「脱炭素」に向けた取組(テーマ別)

第3回  
(7/4)

～気候変動への適応  
について考えよう～

- ・昭島市における「気候変動の影響」に向けた取組(テーマ別)

第4回  
(7/20)

意見提案書の完成

## ■ 講師の先生のご紹介

### 法政大学 名誉教授 田中 充 氏

専門：環境政策論      出生年：1952年

学歴：東京大学理学部・同大学院理学系研究科修了、理学修士

経歴など：川崎市勤務を経て2001年4月より法政大学社会学部教授、2014～2015年度同社会学部長。環境アセスメント学会会長、中央環境審議会委員の他、東京都、神奈川県などの環境審議会委員を務める

主な著書：『気候変動に適応する社会』（技報堂）、  
『地域からはじまる低炭素・エネルギー政策の実践』（ぎょうせい）  
など



# 昭島市の現状と取組



# 昭島市ってどんなまち？

## ● 東京都西部 多摩地域の自治体

- ・ JR青梅線により都心部まで30分
- ・ 住宅都市でありながら、製造業や物流業も立地

## ● 水環境が豊かな自治体

- ・ 北部には玉川上水、南部には多摩川が流れている

1961年、河川敷からクジラ化石を発見！



出典：東京都総務局HP

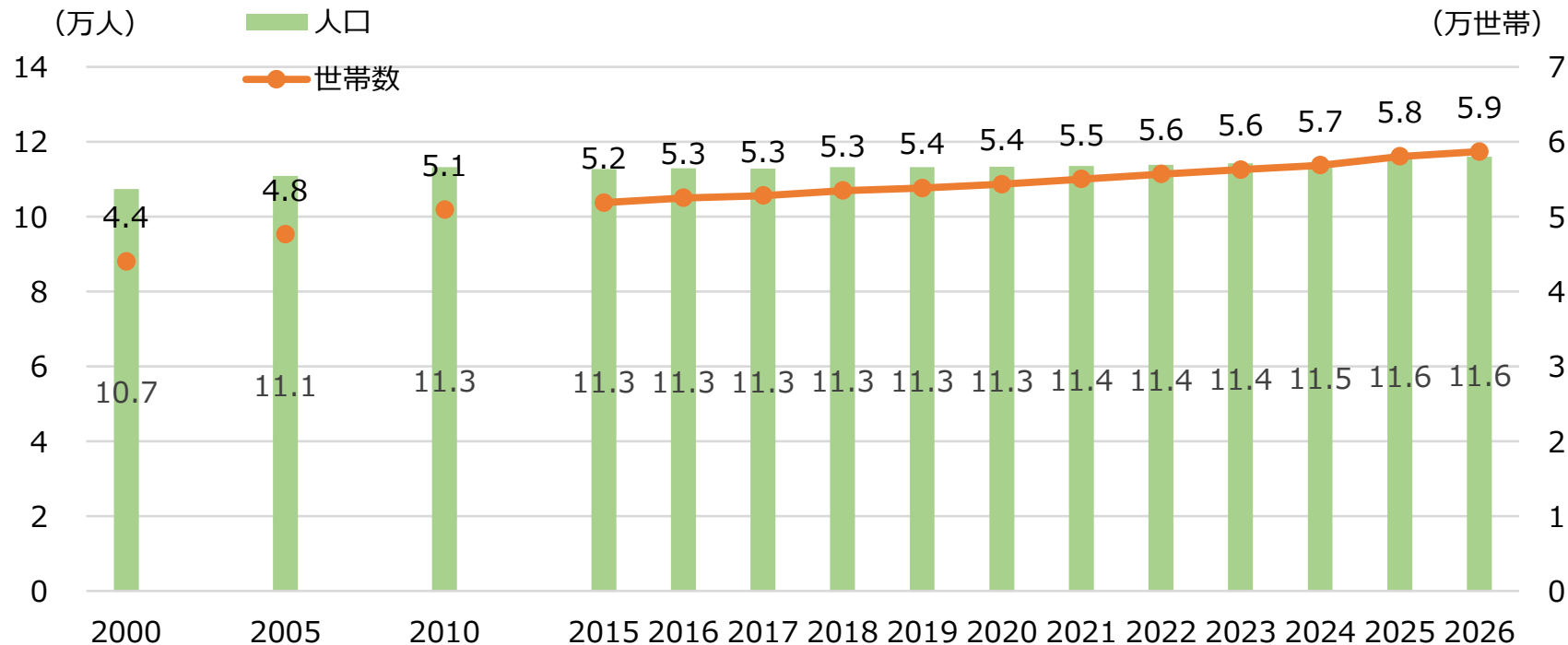
【アキシマクジラのイメージ】



出典：昭島市HP

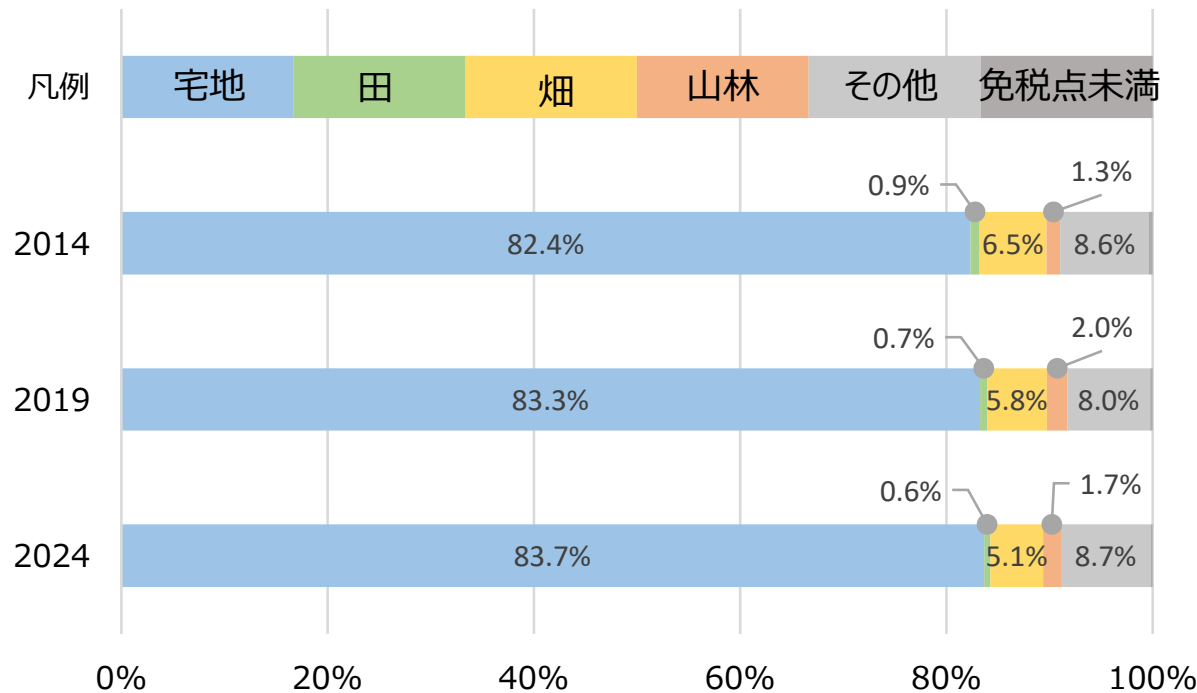
- ・人口・世帯数はともに増加傾向
- ・2026年以降は人口が減少し、2055年には10万人を下回る見込み  
(昭島市人口ビジョンより)

### 【人口・世帯数の推移】

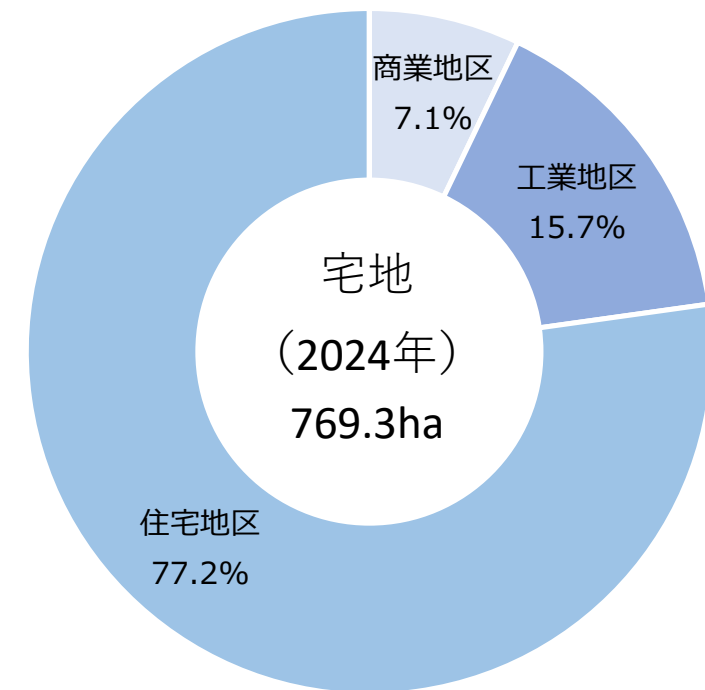


- 宅地が土地面積の8割以上を占める
- JR青梅線を境に、南側は住宅中心、北側は住宅＋産業＋緑の複合が特徴

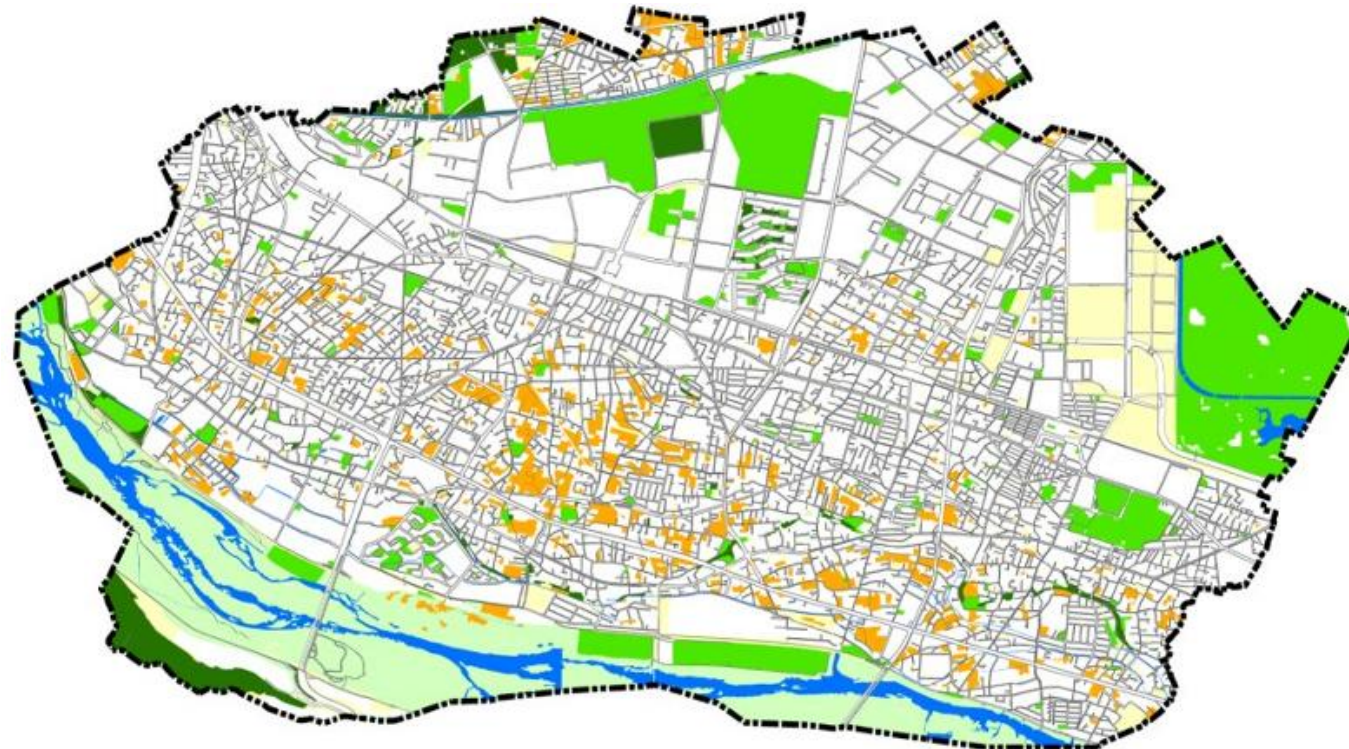
【地目別土地利用の割合】



【宅地の内訳】



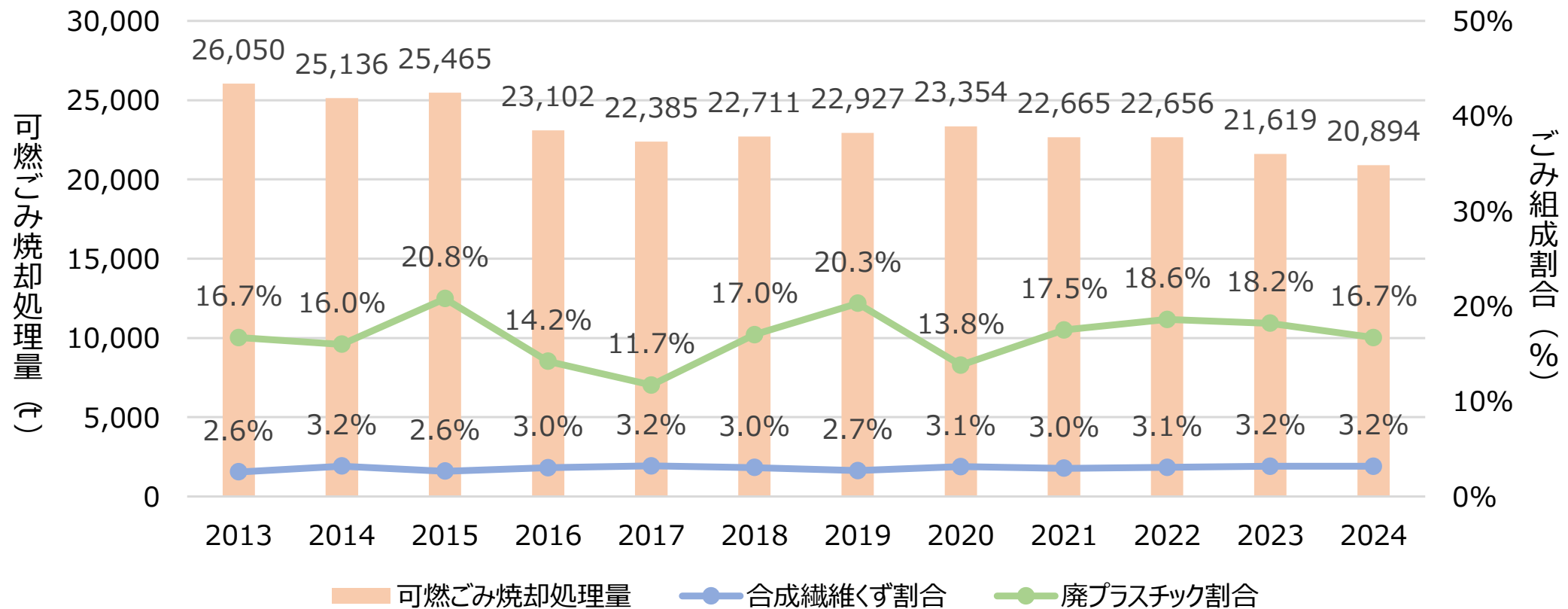
- 主要なみどりとして、多摩川や河川敷、公園・運動場等がある
- 市域全体に対するみどりの面積割合は減少傾向



## 凡例

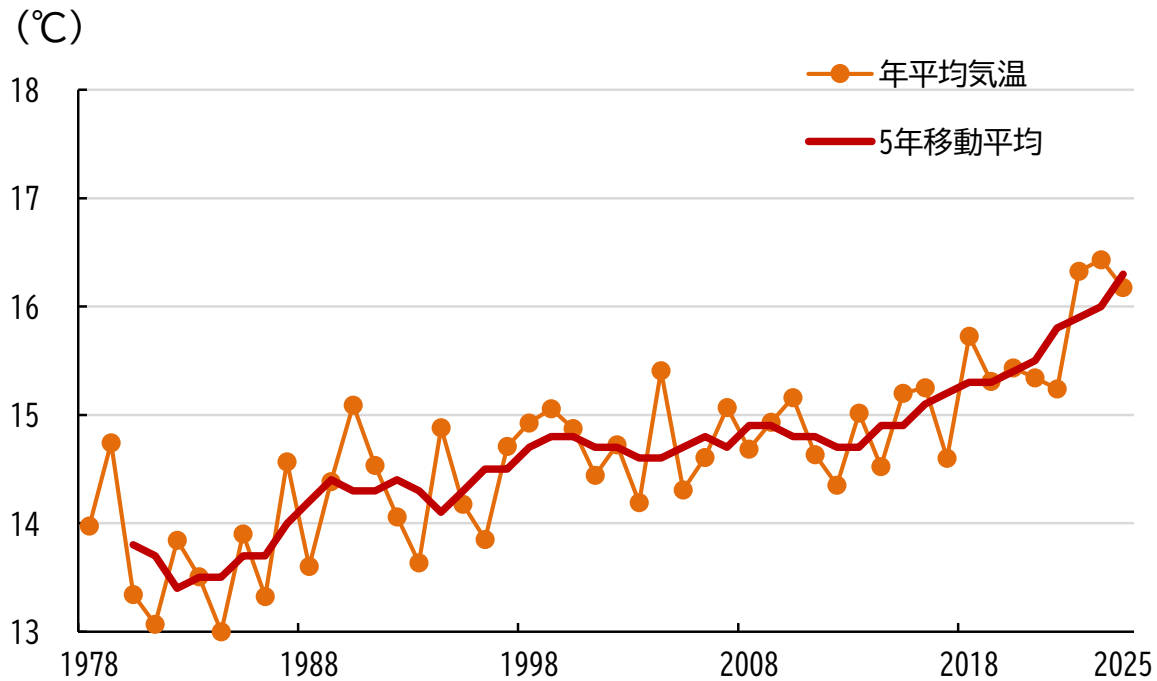
■ 森林 ■ 農地 ■ 公園・運動場等 ■ 河川等の水面 ■ 原野 ■ 未利用地等

- ・可燃ごみの焼却処理量はおおむね減少傾向
- ・焼却ごみ中の合成繊維くず、廃プラスチック割合はほぼ横ばい

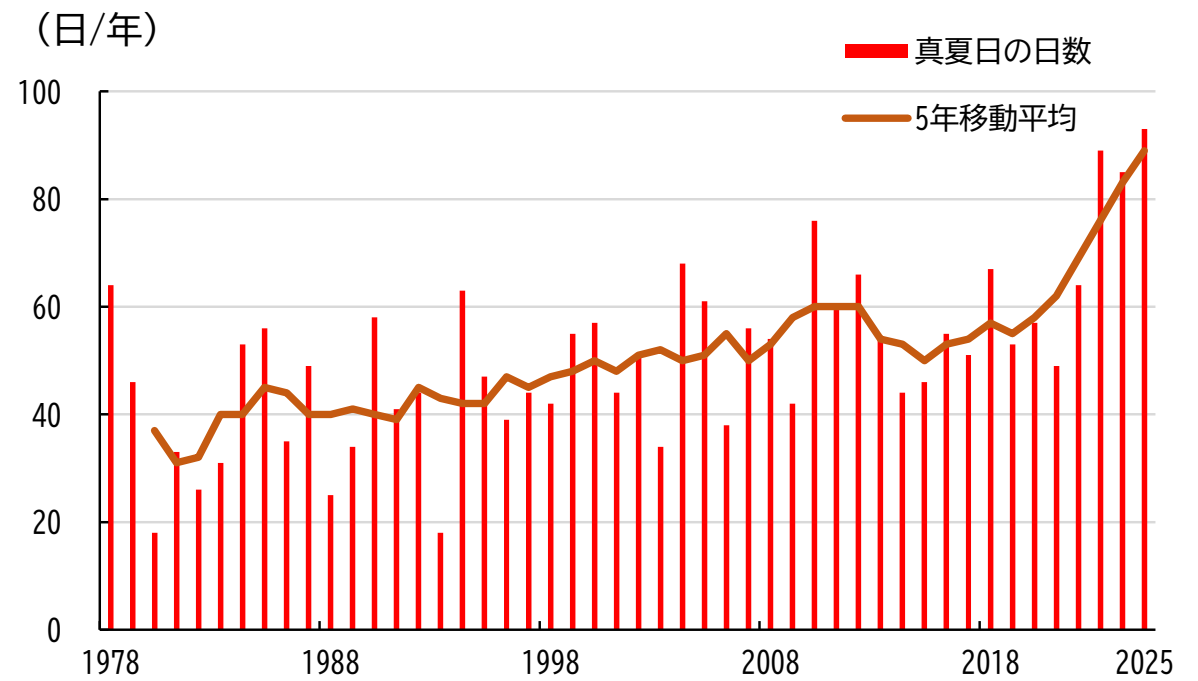


- ・ 年平均気温は1978年から2025年で2.1℃上昇
- ・ 年間の真夏日（日最高気温30℃以上）日数も増加傾向

### 【年平均気温の推移】



### 【年間真夏日日数の推移】



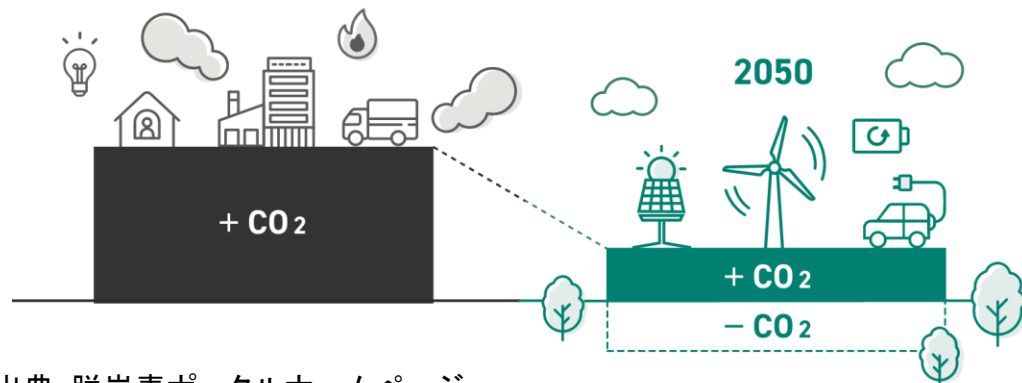
# 昭島市気候危機・気候非常事態宣言 ゼロカーボンシティ

## 2022年5月に表明

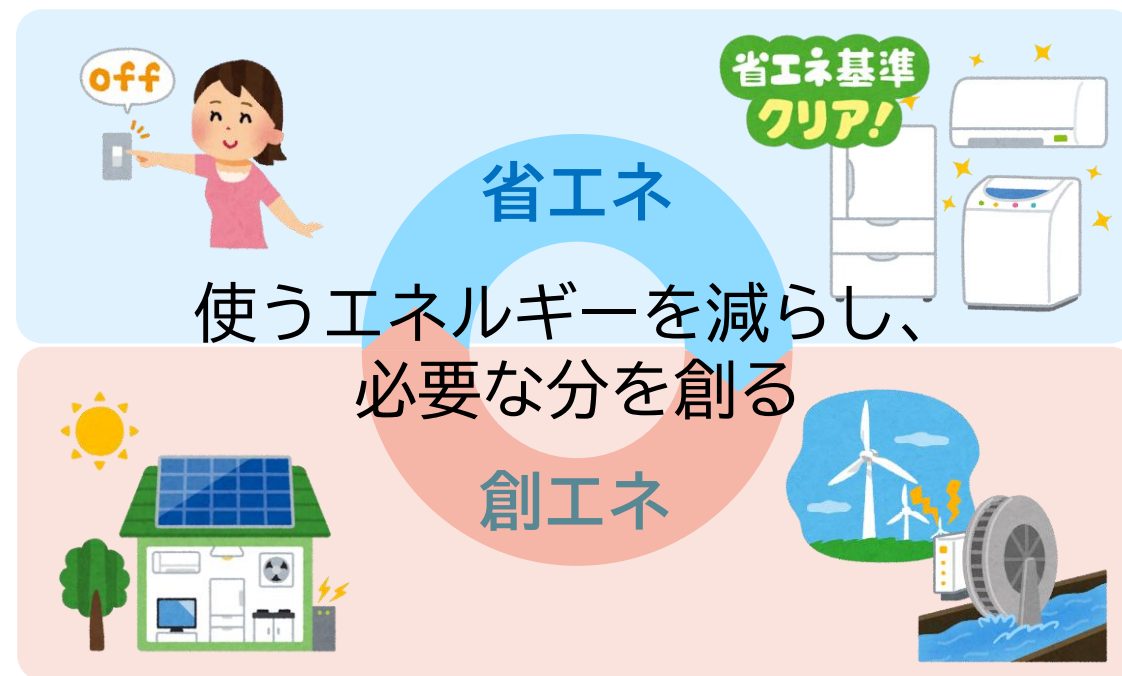
「ゼロカーボンシティ」とは、2050年までのカーボンニュートラルを目指すことを表明した自治体のこと

### カーボンニュートラル

- ・エネルギー消費などによる排出量
  - ・森林などによる吸収量
- 上記を合わせて、±ゼロにする



出典: 脱炭素ポータルホームページ



1

気候危機を乗り越え、  
持続可能な社会の  
実現に向けた取組

あらゆる主体と共有  
“オール昭島”

2

2050年  
カーボンニュートラル  
の実現に向けた取組

省エネ活動、  
3Rの徹底、  
再エネ活用など

3

気候変動の適応策  
として、安全・安心な  
まちづくり

自然災害や猛暑への  
対策など



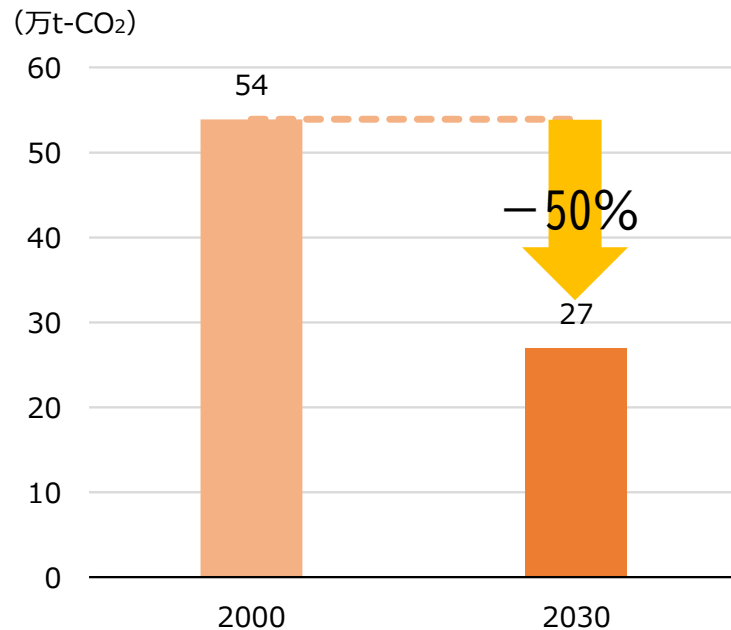
2050年までに**二酸化炭素排出量を実質ゼロ**を目指します！

## 望ましい将来像

気候危機を乗り越え、美しい水と緑を将来の世代に

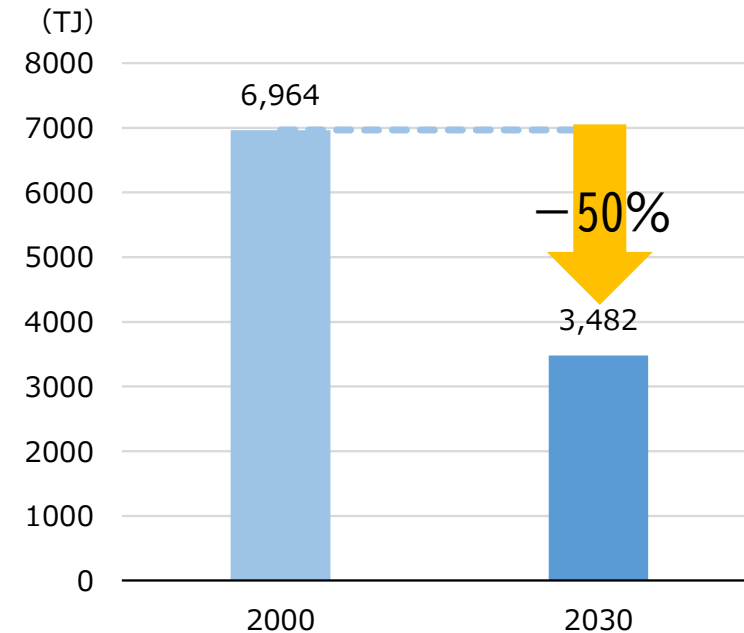
2030年度までに、2000年度比

**温室効果ガス排出量 50%削減**



2030年度までに、2000年度比

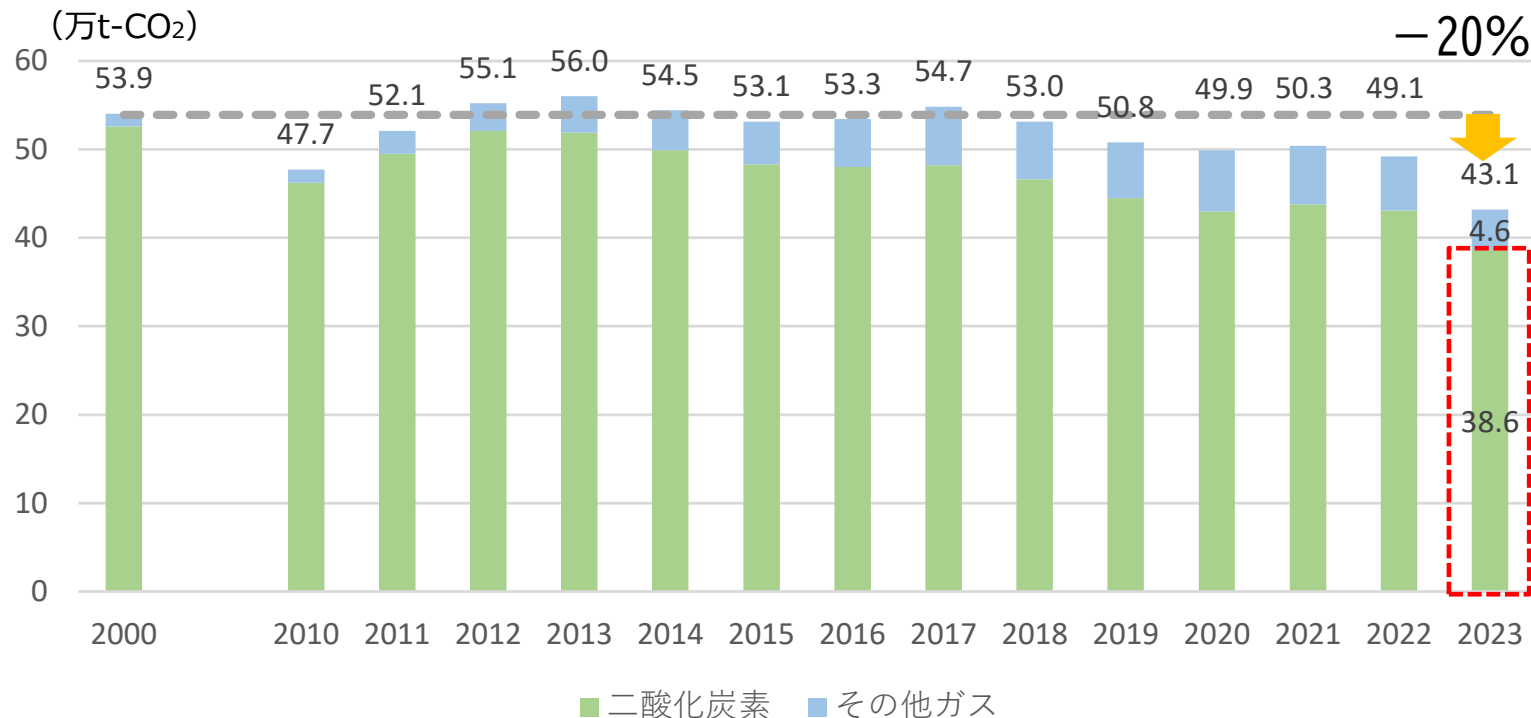
**エネルギー消費量 50%削減**



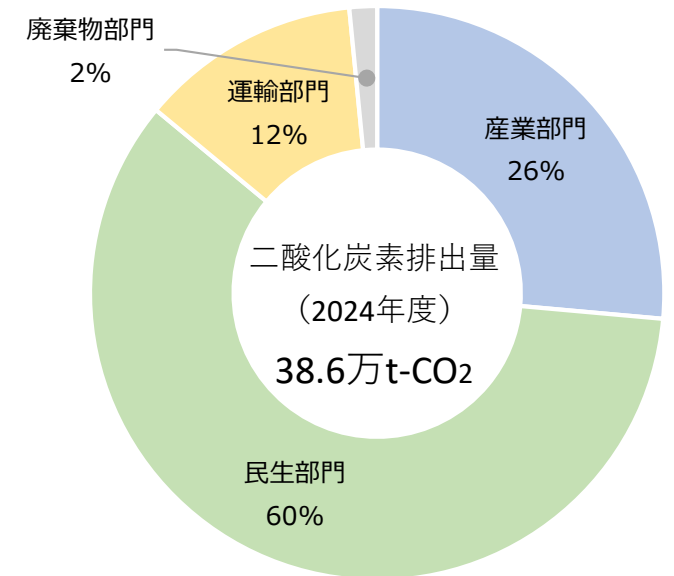
# 昭島市の現状 — 温室効果ガス排出量 —

- 2023年度は2000年度比20%減少
- 目標達成にはさらに30%削減が必要

【温室効果ガス排出量の推移】

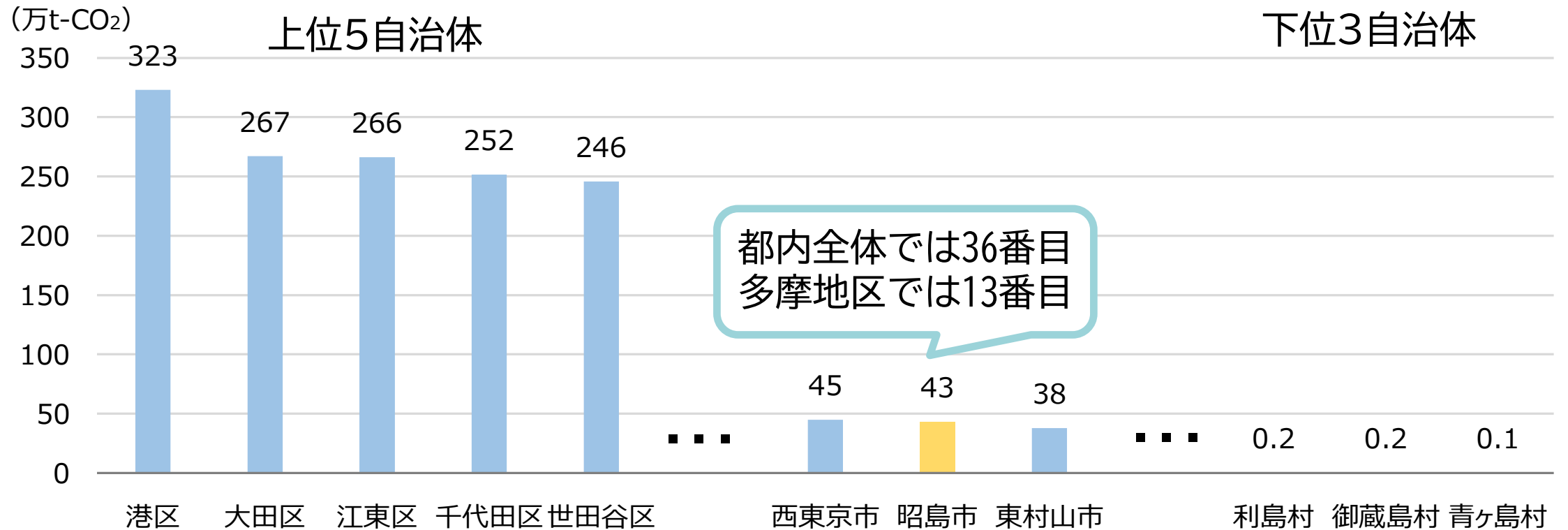


- 排出源別（部門）にみると、住宅や事業所由来の民生部門が半分以上



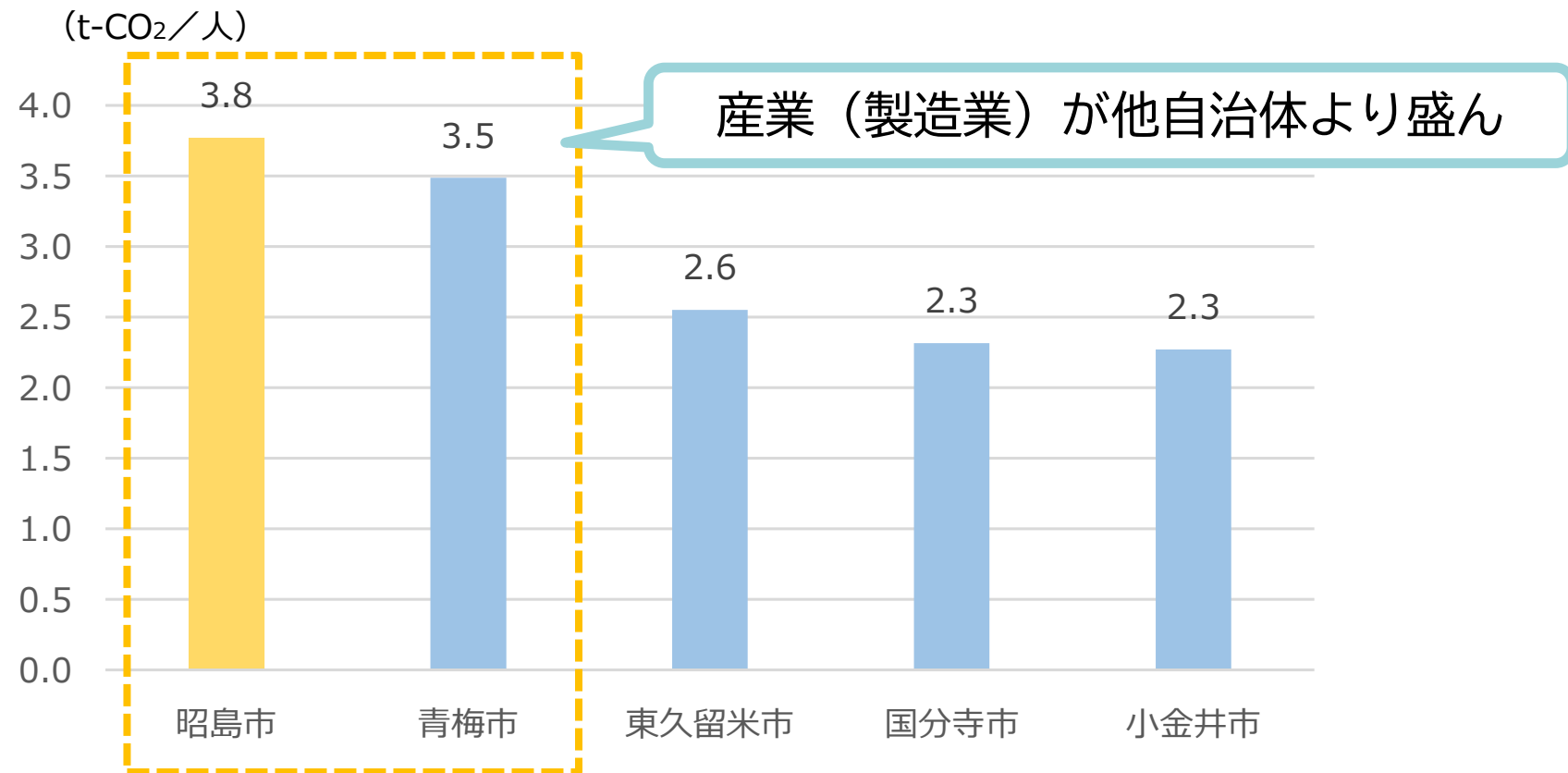
- 都内62市区町村では36番目、多摩地区26市では13番目に多い

【温室効果ガス排出量(2022年度)】



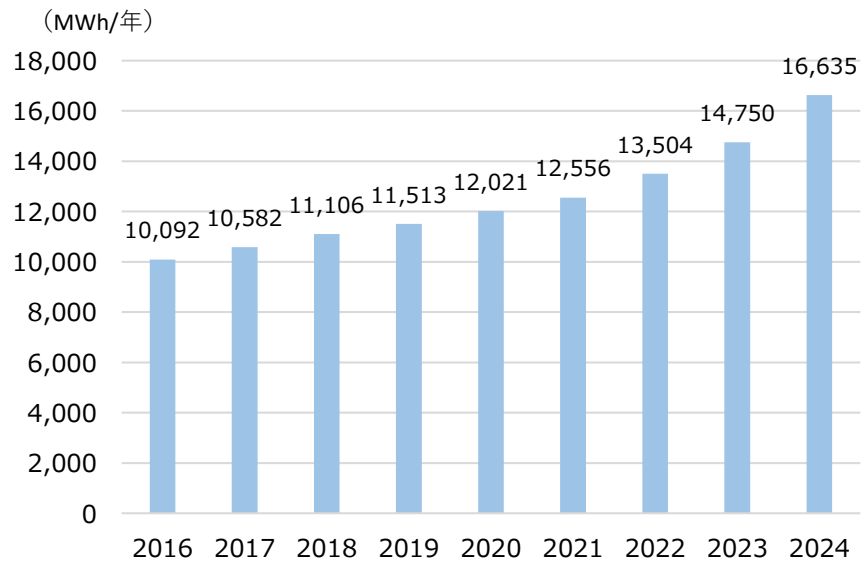
- 同規模自治体（人口11~13万人）の中では1人あたり排出量が多い

【1人あたり温室効果ガス排出量(2022年度)】



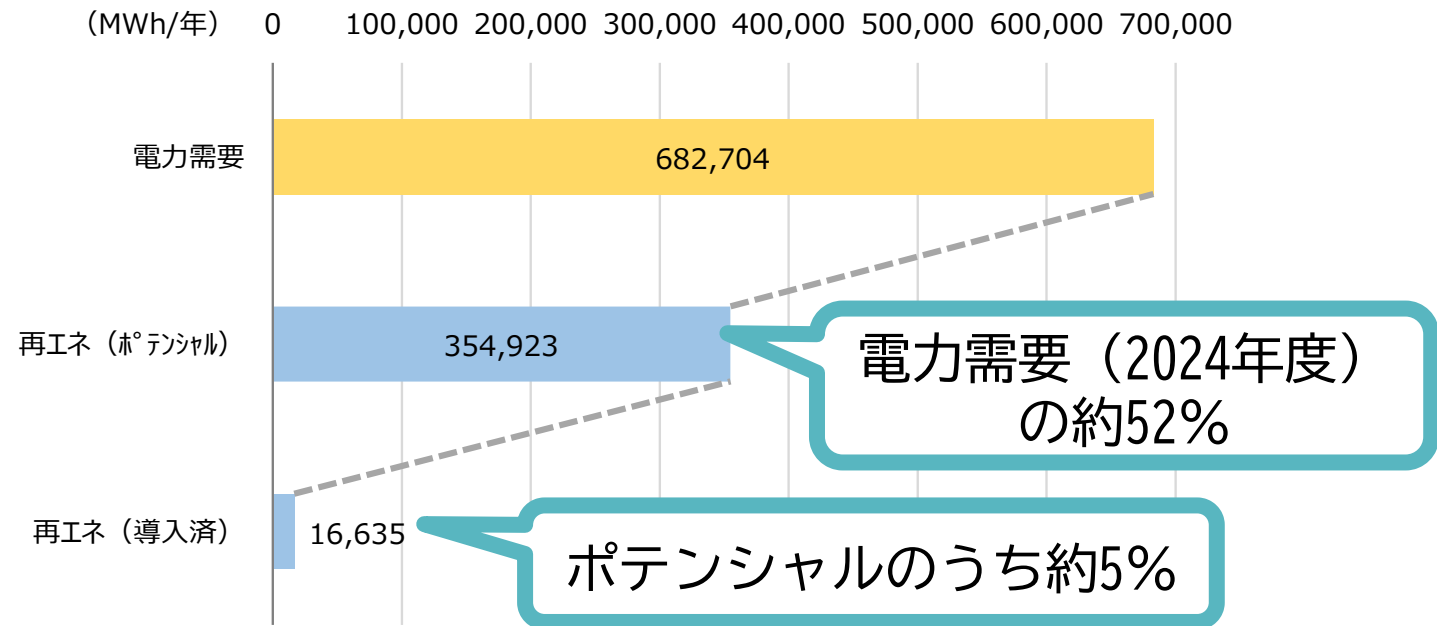
- 太陽光発電の導入量は増加しているが、ポテンシャルに対する導入率はまだ低い状況
- 市内の電力需要に対し、再エネポテンシャルは不足している

### 【導入済み太陽光発電 発電量の推移】



資料: 自治体排出量カルテより作成

### 【電力需要や再エネ発電量の比較】



## ナッジ理論を活用した省エネ教育プログラム※

※東京ガス都市生活研究所と株式会社住環境計画研究所が2017年度から2020年度の環境省の実証事業で開発したもの

- 昭島ガス(株)、東京ガス(株)との3者包括連携協定に基づく取組の一環として、市内小学校で2023年度より実施

実証後、東京ガス(株)の協力のもとで実施する全国初の事例



出典:昭島市HP



出典:昭島市HP

## 昭島市独自の補助金

- ・新エネルギー・省エネルギー機器等を新たに設置する個人または法人に対し補助事業を実施

### 補助対象機器（2025年度時点）

- 太陽光発電
- 太陽熱ソーラーシステム
- 太陽熱温水器
- 蓄電池
- 燃料電池

## 公共施設における地中熱の導入

- ・イーストテラス・サブスリー（昭島市市民総合交流拠点施設）をNearly ZEBとして整備し、地中熱等を活用



【施設外観】

出典：カーボンニュートラル通信

## 昭島市では「プラスチックー1運動」を推進

### 給水スポットの設置

- ・市内5か所へ給水所を設置し、ペットボトルの削減(マイボトルやマイカップの利用)を推進



出典:昭島市HP

#### 給水スポット

- ・拝島駅、昭島駅、中神駅、東中神駅の各駅ロータリー
- ・市役所本庁舎敷地内

### リユース食器貸出事業

- ・市内においてイベント等を開催する団体に対し、リユース食器の貸出を実施



お皿(Mサイズ)



どんぶり(Mサイズ)



コップ(280ミリリットル)



カレー Spoon

出典:昭島市HP



# 休憩

14 : 00 ~ 14 : 10

# グループワーク



自己紹介・グループワーク①  
自身や身の回りにおける、これまでの  
地球温暖化対策の振り返り **25分**

キーワードや短文で  
付箋に書き出す

グループワーク②  
脱炭素・適応の取組が進んだ  
昭島市における将来イメージ **35分**

意見を出しつつ、  
付箋を整理

10分休憩

グループ発表  
(1テーブル3分)

昭島市の将来像について  
・将来像の要点  
・その将来像に至った  
考えや理由など

## □ テーマ1

自身や身の回りにおける、これまでの地球温暖化対策の振り返り

(省エネ、再エネ導入、交通、ごみ、熱中症対策、防災対策など)

- ・ **今まで取り組んできたこと**
- ・ **身の回りで感じる気候変動の影響**

- ・ **できていないこと (自分自身で・地域で など)**
- ・ **今後重要と思う取組**

## □ テーマ2

脱炭素・適応の取組が進んだ昭島市における将来イメージ

- 脱炭素：省エネ、再エネ導入、交通、ごみ など
- 適 応：熱中症対策、防災対策、自然環境 など

### 【イメージ例】

**脱炭素：使う電気は再エネ電気への転換が進んでいる**

**適 応：災害時に向けた公共施設の備えが充実している**

将来イメージ

その他

自己紹介・グループワーク①  
自身や身の回りにおける、これまでの  
地球温暖化対策の振り返り **25分**

キーワードや短文で  
付箋に書き出す

グループワーク②  
脱炭素・適応の取組が進んだ  
昭島市における将来イメージ **35分**

意見を出しつつ、  
付箋を整理

10分休憩

グループ発表  
(1テーブル3分)

昭島市の将来像について  
・将来像の要点  
・その将来像に至った  
考えや理由など

- テーマや時間を意識して話しましょう
- 他の人の意見も尊重し、耳を傾けましょう
- 思いついた考えを積極的に話しましょう
- 結論を無理にまとめる必要はありません



リラックスして話し合いを楽しもう！

まずは自己紹介  
テーマごとに対話を進めましょう！

# グループワーク①

自身や身の回りにおける  
これまでの地球温暖化対策の振り返り

14：15～14：40

# グループワーク②

脱炭素・適応の取組が進んだ  
昭島市における将来イメージ

14 : 40 ~ 15 : 15

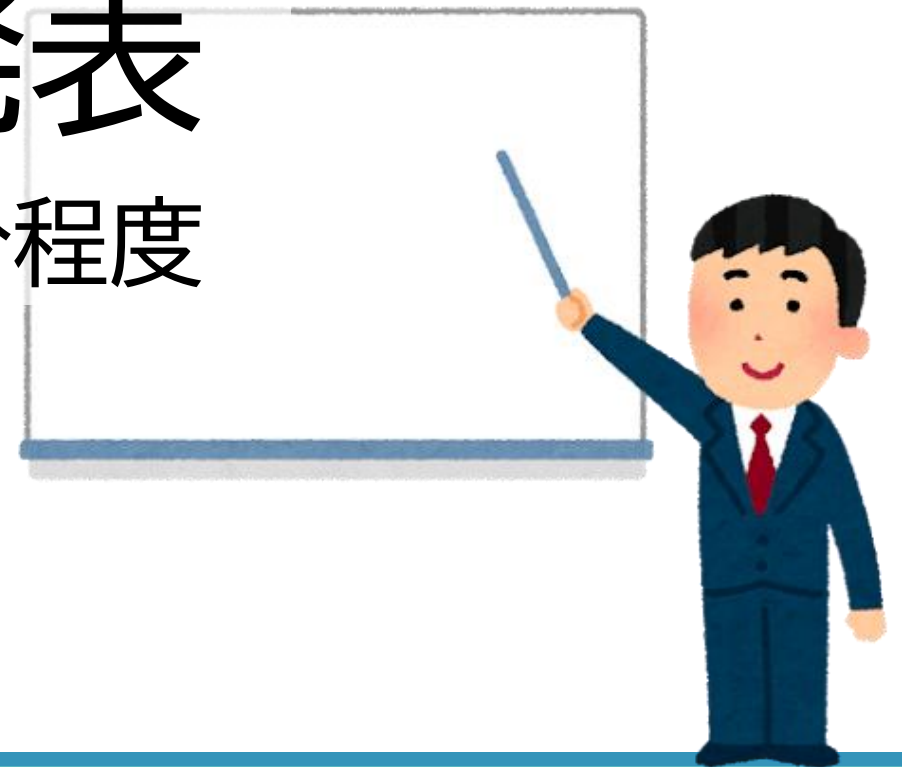


# 休憩

15 : 15 ~ 15 : 25

# グループ発表

グループごとに3分程度



# 本日のまとめ

ご参加いただき  
ありがとうございました

